


まほろば秦野通信

平成27年2月16日

タイトル	救急車を寄贈したモンゴル国の病院から市へ感謝状	
When (いつ)	2月3日(火曜日)	
Where (どこで)	昨年10月17日に総合体育館で開催された大相撲秦野場所で、本市の救急車が横綱・日馬富士関を介して、モンゴル国ウランバートル市の第2産科病院へ寄贈されました。	
Who (だれが)	この度、今月3日に出雲大社相模分祠節分祭に出席した日馬富士関が、寄贈先病院からの感謝状(楯)を古谷市長に手渡しました。	
What (なにを)	いただいた感謝状は、市役所3階秘書課の前に飾られています。	
How (どのように)		
Why (なぜ)		
過去の実績	平成14年度から海外に車両を寄贈(今回で13代目)。今回は、横綱日馬富士関とモンゴル国の医療支援を行っているNPO法人「ハートセービングプロジェクト」を介して、モンゴル国第2産科病院長から本市に救急車の寄贈依頼があったことがきっかけでした。	
今後の取り組み	廃車車両の処分方法のひとつの選択肢として、国際奉仕活動を目的とした団体等に協力する形で、今後も消防車両等の寄贈について検討していきます。	
問い合わせ	秦野市消防本部警防対策課警防対策班 担当:木村 電話 0463 (81) 8043	